

2018年度プロジェクト報告書 移動体芸術

研究担当者

赤松正行、伊村靖子、鈴木宣也、瀬川晃、松井茂

研究概要

自転車やドローンなどの「移動」する道具装置と、それを利用する人々の様相を対象として政策研究を行った。その成果は、自転車に乗ることの批評性を探求する任意グループ「クリティカル・サイクリング」での活動や、2日間に渡って養老公園で開催されたアート・イベント「養老アート・ピクニック」において企画運営とともに作品として発表を行った。

活動概要

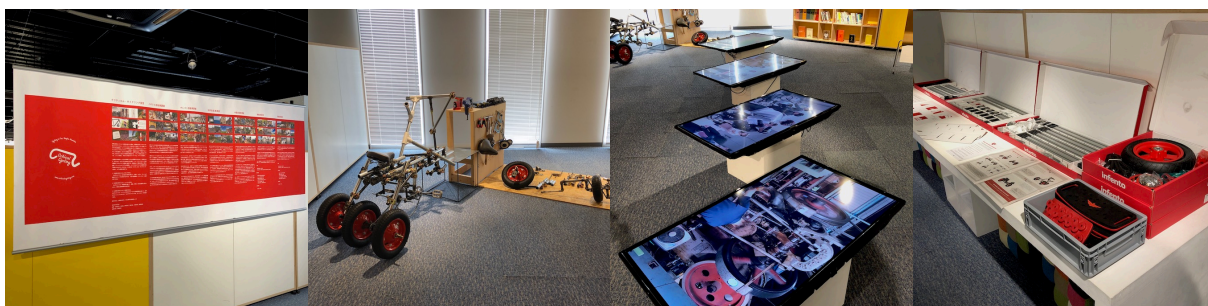
1 インドネシア自転車事情調査

2018年5月26日から5月30日まで、インドネシアのジャカルタとジョグジャカルタを訪問し、実走を含めて現地の自転車利用や自転車文化、そして道路設備や走行環境などの調査を行なった。



2 Critical Cycling+移動体芸術+現実感芸術展 2018 Summer

2017年8月3日より8月4日まで、IAMASオープンハウス2018のプログラムのひとつとして、任意グループCritical Cyclingおよび学内プロジェクト現実感芸術と共同で作品展示、資料展示、トークを行なった。



この展覧会については、以下のレポートを公開している。

3 養老アート・ピクニック

2018年11月3日より11月4日まで、養老公園において行われたアート・イベント「養老アート・ピクニック」の企画・制作・運営を行った。これは岐阜県都市公園整備局都市公園課の依頼による事業として、十数種類のプログラムから構成された。



このイベントについては、以下のレポートを公開している。

2年目の養老アート・ピクニックと自転車イベント

バランスからだ自転車～特殊自転車体験イベント

バランスからだ自転車の試乗車紹介

拡張自転車綺譚～さかさまハンドル二輪自転車篇

養老サイクル・ステーション開設！

養老サイクル・ステーションの概要と10月のイベント

養老サイクル・ステーション・インタビュー

4. カンボジア自転車事情調査

2019年1月25日から1月30日まで、カンボジアのシェムリアップを訪問し、実走を含めて現地の自転車利用や自転車文化、そして道路設備や走行環境などの調査を行なった。



5. Critical Cycling+移動体芸術+現実感芸術展 2019 Winter

2019年2月21日より2月24日まで、情報科学芸術大学院大学第17期生修了研究発表会 プロジェクト研究発表会（いわゆる卒展、通称IAMAS2019）のプログラムのひとつとして、任意グループCritical Cyclingおよび学内プロジェクト現実感芸術と共同で作品展示、資料展示、トークを行なった。



この展覧会については、以下のレポートを公開している。

[Critical Cycling+移動体芸術+現実感芸術展 2019 Winter](#)